



## 美郷町総合防災訓練から

# の安全を守るのはわたしたち と地域見守りチーム始動!

■要援護者宅で安否確認を行う上下野荒町  
自主防災組織の見守りチーム

10月25日に美郷町総合防災訓練が行われ、町職員が災害時の初動態勢を確認したほか、防災資機材の確認と点検を行いました。また、塚自主防災組織、宝門町町内会自主防災組織、上下野荒町自主防災組織の3行政区では「みさと地域見守りチーム」が設立され、メンバーが要援護者の安否確認、声かけなどを行いました。

## 震災後初の 総合防災訓練

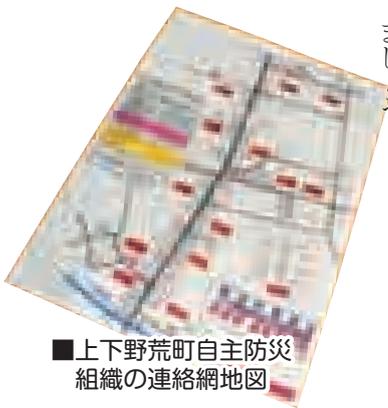
訓練は、午後1時25分に千屋地区を震源とする震度6強の地震が発生したという想定で行われました。防災行政無線で訓練開始を告げる放送が流れた後、松田町長を本部長とする災害対策本部を設置。各行政区の担当職員が民生児童委員や行政協力員とともに要援護者宅の確認を行いました。また、3月11日の震災後に購入した投光機や発電機の動作を確認したほか、役場庁舎と避難所に配備した衛星電話を使い、緊急時の連絡体制を確認しました。

## 地域の人だからこそ わかること

上下野荒町自主防災組織では、見守りチームの8名が、ひとり暮らしの高齢者世帯やグループホームを訪問し、要援護者の安否を確認しました。

同組織では、行政区内の世帯を15班に分け、災害発生時にはそれぞれの班長が各世帯の安否確認を行うことにしています。各世帯には班構成と緊急時の連絡先が記載された緊急連絡網図を配布。また、災害時や緊急時に役立ててもらおうと、バケツや懐中電灯なども配布しています。

見守りチームを設立したことでも、よりきめ細やかな支援ができるようになった同組織。災害時には地域での支え合いが必要不可欠です。大震災を経験した「地域や近所の絆」を再認識された方も多いのではないのでしょうか。皆さんの地域の自主防災組織でも見守りチームを設立しましょう。



■上下野荒町自主防災  
組織の連絡網地図

## みさと地域 見守りチームって何？

地域には、ひとり暮らしの高齢者や障がいのある方、妊婦さんや乳幼児など、何らかの支援を必要とする人が暮らしています。

みさと地域見守りチームは、このような要援護者に日常的な声かけや見守り活動を行うチームで、自主防災組織のメンバーなど6名程度で構成します。災害発生時には要援護者の安否を確認し、避難所までの誘導などを行います。

### ■チームの構成員

- ① 自主防災組織の役員等
  - ② 民生児童委員
  - ③ 消防団員
  - ④ 看護師・ヘルパー等の有資格者やメンタルヘルスサポーター、認知症サポーターなど
  - ⑤ その他協力できる人
- ※②～③は必須です。行政区内に民生児童委員や消防団員がいない場合は、その行政区を担当する委員・団員を選びます。

## 活動に助成金を交付

みさと地域見守りチームの活動費用として、1チームあたり54,000

# 進めています 災害に強いまちづくり

## 自主防災組織活動費補助事業

自主防災組織の育成を図るため、災害時要援護者の支援や緊急連絡網図作成、防災訓練などを実施した組織に活動費用の一部を助成しています。

【助成額】

基本額 ● 1 組織につき 1 万円

世帯割 ● 1 世帯につき 300 円

【問】町住民生活課 環境安全班 ☎0187(84)4903

## 一般住宅耐震促進化事業

一般木造住宅の耐震診断と耐震改修に要する費用を助成しています。

【問】町建設課 建設管理班

☎0187(84)4910

## 要援護者支援事業

ひとり暮らしの高齢者世帯などに、緊急情報キット「みさと安心パック」を配布しています。



## 防災行政無線の整備

緊急地震速報や災害時の情報伝達手段として、防災行政無線を整備しています。防災行政無線から放送があったときは、窓を開けるなどのご協力をお願いします。

### 放送内容が聞き取りにくい 「女性の声にできないの？」

緊急地震速報などは、国から自動的に放送されています。現在のシステムでは男性の声のみであるため、聞き取りやすい声で放送するよう関係機関に要望を行っています。町が独自に放送する場合は、できる限り女性の声で放送するよう努めています。

## 放送内容を確認したいときは

☎0187(85)3981 または

☎0187(85)3982 にお電話を。

放送内容を聞くことができます。



## 災害備蓄品・防災資機材の整備

災害に強い町をつくるため、生活用品の備蓄や防災資機材の整備を行っています。

【主な備蓄品と防災資機材】

- ・非常食、毛布の備蓄
- ・簡易水道施設への自家発電装置の設置
- ・非常用浄水装置、給水タンク



非常用浄水装置



■救命救急講習を受ける  
塚自治会の皆さん

地域  
みさ

## 訓練に合わせて AED講習を実施

塚自主防災組織では、見守りチーム活動の後、大曲消防署南分署の職員を講師に救命救急講習が行われました。参加者は、胸骨圧迫と人工呼吸を繰り返し、「心肺蘇生法」とAEDの使い方学びました。

AEDとは自動体外式除細動器のことで、心臓に電気ショックを与えて正常な動きを取り戻させる機械です。心臓が止まるのは、心臓がプルプルと細かく震える「心室細動」によって生

じることが多く、できるだけ早く電気ショックを与え、正常な動きを取り戻すことが重要です。AEDは心臓の動きを自動的に解析して、電気ショックが必要かどうかを判断し、音声メッセージで電気ショックを指示してくれます。

3月11日の震災以降、さまざまな団体に救命救急講習会が開かれています。災害に備えることはもちろんですが、万が一のときに家族や友人を救うため、皆さんの自主防災組織でも講習の機会を設けてみてはいかがでしょうか。

円を助成します。(助成制度は平成23年度限りです)  
必要書類 ● 活動報告書、  
活動報償費請求書  
※各書類は町のホームページからダウンロードできます。

### 【申請先・問い合わせ先】

町住民生活課 環境安全班

☎0187(84)4903

町福祉保健課 福祉班

☎0187(84)4907